

凡事徹底

内子中学校長 西本 晃

進路決定に向け、PDCAサイクルの実践を

Plan(計画)→Do(実行)→Check(評価)→Action(改善)の頭文字を取って、PDCAサイクルと言います。学校運営でも、生徒・保護者・教職員・地域の皆様の意見に耳を傾け、課題の改善を図りながらより良い方向を目指して、取り組んでいます。

中学校生活最大のテーマである進路決定に向けても、PDCAサイクルを実践することが不可欠です。また、それを進めるに当たっては、夢や目標を持っているかないかが大きなポイントとなります。

先人(吉田松陰)は次のような言葉を残しています。

夢なき者に理想なし 理想なき者に計画なし 計画なき者に実行なし
実行なき者に成功なし 故に、夢なき者に成功なし

現在、夢は決まっていない人が多いかもしれませんが、でも、目標は立てることができます。「学年で10番以内に入る。」「平均点80点を目指す。」等の目標でもいいと思います。

今週は、3年生が初めての實力テストを行います。範囲が広いので、定期テストより大変ですが、計画をしっかりと立ててどんな勉強方法がいいのかをしっかりと見つけ実践してほしいと思います。また、テスト後には、取組を振り返り、課題を明らかにし、勉強方法の改善に取り組むことが大切であると思います。7か月後には、私立推薦入試も始まります。「もう待たなし。」進路決定に向け、早めに取りかかりましょう。

また、7月の第2週には1年生にとっては初めてとなる期末テストが行われます。「まだ、1年生だから」の考えは危険です。1・2年生にとっても受験対策はもう始まっています。今の頑張りが、必ず役に立つ時が来ます。3年生同様に、是非とも頑張ってください。

市郡総体代替大会まで、あと1か月

6月も明日で終わり、1学期も残り1か月となりました。学校が再開して、はや6週目に入りました。部活動も再開して5週目に入りました。運動部は、いよいよ近隣校との練習試合を行い、7月末、8月初めの市郡総体の代替大会に臨みます。悔いの残らない試合ができるよう、次のことに十分注意しましょう。

① 一番は健康管理

コロナ対策、熱中傷対策として、うがい・手洗い・消毒・水分補給等を徹底すること、運動・栄養・休養(睡眠)を心掛けることで、他の病気にもかかりにくくなります。

② 最後まで学び続ける姿勢を大切に

イチロー選手、落合選手を始めたくさんのプロ野球選手を一流のプレーヤーに育てた高島導宏さんは、伸びる人の共通点として、次のことを挙げられています。

一流になるための7つの条件

1. 素直であること
2. 好奇心旺盛であること
3. 忍耐力があり、あきらめないこと
4. 準備を怠らないこと
5. 几帳面であること
6. 気配りが出来ること
7. 夢を持ち、目標を高く設定することができること



また、彼の残した言葉の中に、「平凡のくり返しが非凡になる」との言葉があります。「凡事徹底」と繋がりますね。

残り1か月、今からでも決して遅くはありません。是非とも、参考にしてください。

③ 仲間との時間を大切に

部活動の仲間と過ごした3年間は、とても貴重な時間であったと思います。楽しいこともつらいことも共に過ごした仲間との思い出は、皆さん(特に3年生)にとっては、何よりの宝物だと思います。最後の大会を笑って終われるよう、しっかり声を掛け合って頑張ってください。

私から一つだけアドバイスをするとしたら、「1プレイ1プレイを大切にすることです。例え負けていても、諦めず元気を出して、笑顔でプレイすることです。1点入ったら笑顔で喜んでください。その積み重ねが大逆転に繋がることもあるはずです。

PTA合同部会、お世話になりました！

6月25日(木)のPTA合同部会にお集まりいただいた役員の皆さんありがとうございました。お陰様で、今年度を見通した計画を立てることができました。まだまだ、新型コロナウイルスにより、制限されることもありますが、可能な範囲で生徒の活躍の場と保護者や教職員の交流の場を作ることができればと考えています。今後も、御協力を願います。

また、その他の会員の皆さまには、今回決定したことを元に、様々な御案内をさせていただきます。どうか、引き続き御協力を賜りますようお願いいたします。

どうすればできるか

「どうすれば、3密対策を取りながら、安全に行事が行えるか」、これが今後の大きなテーマです。感染のリスクを0にすることが難しい中で、体育大会や文化祭等、生徒にとって(特に3年生にとっては最後となる)貴重な経験の場を何とか保証したいと考えています。どうか、引き続き、検温等の健康観察をお願いいたします。



R元 体育大会